

なかざわ 裕 隆 中沢ひろたか県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

一時保管900トン超す

放射能汚染灰の焼却

県内4市1組合

中沢県議 8月31日に柏市、松戸市、流山市の首長をはじめとする関係5団体が知事のもとを訪れ、高濃度の放射性物質が検出された焼却灰の処分について、県に協力の要請を行った。これ以前に、松戸市は秋田県小坂町の民間処分場で

9月県議会一般質問 柏市特集

環境生活部長 これまでに、千葉市、松戸市、柏市、流山市及び印西市環境整備事業組合の5団体において、一時保管の措置がとられており、このうち、松戸市、柏市及び流山市では、新たに発生する焼却灰などを継続して一時保管している。

9月22日現在で、この5団体を合計して、約910トンがそれぞれのごみ処理施設の施設内や敷地内において、一時保管されています。中沢県議 ごみ処理施設の焼却灰などの処理について、県の対応が必要と考えるかどうか。

重要を聞き増す防災教育 中沢県議 今回の震災を受けて、学校と地域が連携した防災教育がより重要であると考えるが、県教育委員会はこれまでどのように取り組んできたのか。教育長 県教育委員会で災害時に自分の命は自分で守るとともに、互いに助け合うことを目的に、学校と地域が連携した防災教育に取り組んでいます。具体的成果としては、旭市の小学校では地域住民と行ってきた日ごろの避難訓練どおり、災害時に速やかに高齢者などの地域住民を避難させたり、浦安市の小中学校では、避難所開設マニュアル作りに関わった地域住民が、震災後仮設トイレ作りを率先して行うなど、これまでの地域と連携した防災教育の取り組みが生かされたところだ。

千葉県・柏市についてのご意見、ご要望をお聞かせください。中沢裕隆 政務調査事務所 TEL.04(7173)4791

柏市から勇躍、県議会に駒を進めた中沢裕隆(なかざわ・ひろたか)11期11県議は、持ち前の情熱と行動力で活発な議会活動を繰り広げています。「教育の充実こそ日本再生の力ギ！」と訴える中沢県議は、9月県議会一般質問で登壇、道徳教育などの教育行政について県教育委員会の姿勢を質しました。また、福島第一原発事故による放射能問題に対する県の方策を質問しました。

ごみ収集に黄信号

将来、ごみを収集することすら困難な状況に陥る可能性が高いと聞いている。そこでうかがうが、放射能に汚染されたごみ処理施設の焼却灰などは、県内にとのくらの量が一時保管されているのか。

中沢県議 ごみ処理施設の焼却灰などの問題については、時間が限られた問題であることを踏まえ、これまでの取り組みをさらに加速させるためにも特段のさらなる取り組みをお願いしたい。

県教育委員会は、児童生徒の防災対応能力の向上と地域住民と連携した取組を進めるなど、学校と地域が一体となった防災教育の充実を努めています。



登壇して一般質問を行う中沢裕隆県議

焼却灰の処分を行って、8月3日に放射能汚染の焼却灰が原因で、ごみ処理に関する合意書が小坂町により破棄された。このように各自自治体では、処分場が確保できずに収集されたごみを清掃工場内に一時保管し、清掃工場内を占有しており、近い

大変厳しい状況下であり、県として鋭意、検討を進めております。また、国に対し、9月26日に、早急に実現性のある、より具体的な焼却灰などの最終処分の対策を示すことや、財政支援を行うことなどについて、要望を行ったところだ。

具体的成果としては、旭市の小学校では地域住民と行ってきた日ごろの避難訓練どおり、災害時に速やかに高齢者などの地域住民を避難させたり、浦安市の小中学校では、避難所開設マニュアル作りに関わった地域住民が、震災後仮設トイレ作りを率先して行うなど、これまでの地域と連携した防災教育の取り組みが生かされたところだ。

中沢裕隆 政務調査事務所 TEL.04(7173)4791

教科書採択地区の見直し不可欠

千葉県、全国平均の2倍

1地区あたり人口

中沢県議 先の6月定例会で、「教育基本法・学習指導要領の目標を達成するため、最も適した教科書採択を求め、これを認めて採択を求むる決議」が行われたが、これを受けて県教育委員会ではどのような対応を行ったのか。

教育長 千葉県教科用図書選定審議会においては、教育基本法及び学習指導要領改正の趣旨について、審議会の委員に周知し、審議を進めたところであり、教科書の記述についても、法改正などの趣旨を踏まえた

中沢県議 先の6月定例会で、「教育基本法・学習指導要領の目標を達成するため、最も適した教科書採択を求むる決議」が行われたが、これを受けて県教育委員会ではどのような対応を行ったのか。

教育長 千葉県教科用図書選定審議会においては、教育基本法及び学習指導要領改正の趣旨について、審議会の委員に周知し、審議を進めたところであり、教科書の記述についても、法改正などの趣旨を踏まえた

中沢県議 平成23年現在、全国で582の教科書採択地区があり、単純な人口割りで1地区平均20万人になる。これに対し、本県は約41万人に対して1地区。今後、教育効果の観点からも採択地区の見直しは不可欠と考えるが、県教育委員会ではどのように考えているのか。

教育長 市町村立小・中学校の教科書の採択に当たっては、専門的な教科書研究の充実、教科書発行者間の公正な競争機会の確保な



県立高校の道徳学習 DVD教材を作成・配布

中沢県議 道徳教育について。平成25年度から県立高校に導入される「道徳」を学ぶ時間の実施に向け、県教育委員会はどのような取り組みをしているのか。

教育長 県教育委員会では昨年度、千葉県教育振興基本計画に基づき、「道徳教育推進のための基本的な方針」を策定し、平成25年度から県立高校で「道徳」を学ぶ時間を導入することとしました。

そこで昨年度は、中学・高校生向けDVDの映像教材を作成し、すべての県立高校に配付することで、そのDVDを活用した道徳の授業を行うことにより、教員の指導力の向上を図るとともに、活用推進校を指定し、より良い授業実践の研究を進めています。

また、今年度は「人間としての在り方生き方」について深く考える読み物教材の作成に取り組んでいるほか、希望者を募り、道徳教育の在り方や小中学校における道徳の授業に関する研修を行っています。

どの観点から、法律上、県教育委員会が市や郡または、これらを合わせた地域を単位として教科書採択地区を設定しなければならぬとされており、現在、県内には、15の採択地区が設定されています。

採択教科書 県教委、直接関わるべき

中沢県議 千葉県も、東京、埼玉、神奈川のように県教育委員会が直接的に教科書採択に関わるよう制度変更すべきではないか。

教育長 県立中学校の教科書採択方法は、各県教育委員会の規則などで定められており、本県においては、教育長の専決事項として処理し、教育委員会会議において、その内容を報告しております。

教科書採択については、県民の関心が高いこともあり、教育委員の権限と責任の明確化や、教科書研究の充実に向けた条件整備などの観点から現行制度の課題を整理するとともに、他県

県教育委員会としては、各市町村教育委員会の意向を十分聞き取りながら、採択に関わる調査研究ができる体制の確保という面も考慮して、見直しを進めているところであります。

県教育委員会としては、各市町村教育委員会の意向を十分聞き取りながら、採択に関わる調査研究ができる体制の確保という面も考慮して、見直しを進めているところであります。

「親学」の推進

中沢県議 親学など親の学びが大切だと思いが、現在、家庭教育支援にどう取り組んでいるのか。

さらに来年度は、道徳教育の中核を担う「道徳教育推進教師」を指名し、その推進教師すべてを対象とした研修会を実施するなど、「道徳」を学ぶ時間の円滑な導入に向け、計画的に取り組んでいるところであります。

今年度は親の役割などを学ぶ家庭教育懇談会を開催するなど、学習機会の拡充に努めているところであります。

柏署の警察力増強を

中沢県議 柏署の警察力増強は必要であり、そのために早期実現が要望されている柏の葉駅前交番の設置、移動交番、パトカーなどの増強など対策が必要と考えられているか。

警察本部長 柏署をはじめ業務量の多い警察署については、職員配置の見直しによる増強や、移動交番車の配備など、必要な対策を講じているところであります。

また、「(仮称)柏の葉キャンパス交番」の新設につきましては、現在、建設予定地を県有地に換える手続きを行っています。

この交番の建設につきましては、2カ年事業として遅くとも平成24年中には完成するように取り組んでいるところであります。

9月県議会一般質問 柏市特集

千葉再生！ 元気宣言

中沢ひろたか 県議